

こんにちは

第56号
令和2年8月11日

金山社協です

皆んなで築こうシルバーユートピア



いきいき生活倶楽部

参加者の募集を随時行っています！
おもっしえからまざらっしえ～

毎週、月曜日から金曜日の午前中に、5地区において開催しています。
いつまでも元気に生活できるよう「元気でまっせ体操」などを行ない参加者の
ふれあいの場になっています。

編集発行／社会福祉法人 金山町社会福祉協議会

〒968-0006 福島県大沼郡金山町大字中川字沖根原1324 ゆうゆう館内
TEL 0241(55)3336 FAX 0241(55)3412 ホームページアドレス <http://kaneyamashakyo.or.jp>
E-mail : kaneyama205yu2@atlas.plala.or.jp

『社協』は、社会福祉協議会の略称です。

令和元年度 事業報告

1. 社会福祉協議会の充実

理事会の開催 6回 評議員会の開催 3回
 監査の実施

2. 財源の確保

会員会費総額	1,300,000円
一般会費 734口	734,000円
特別会費 127口	381,000円
賛助会費 37口	185,000円

【賛助会員】

大滝興業(株) (株)ハーベス (株)滝沢 (有)エコサポート
 (有)ヒロセ 横田郵便局 (株)奥会津金山大自然
 山十建設(株) (有)会津金山運輸 山十カバン工業
 横田工務店 (株)成和 中丸技研(有) 折笠木工所
 大和建设工業(株) 本名郵便局 川口タクシー(有)
 (有)雪下無線電機 東邦銀行川口支店
 会津よつば農協金山支店 川口郵便局
 (有)佐久自動車整備工場 川口自動車(有)
 (有)栗城建設 中川郵便局 (株)会津かねやま
 (福)かねやま福祉会 グループホームかねやま
 (株)J.P.ハイテック田子倉営業所 横田石材
 町外在住者(1名) ありがとうございます。

基本財産積立金額	1,000,000円
シルバーユートピア基金総額	38,032,353円
財政調整基金総額	5,221,415円

3. 問題の発見とニーズの把握

心配ごと相談所開設	一般相談	常時開設
	特別相談	弁護士2回
	相談件数	3件

4. 学習研修の充実

福祉のつどい(兼「地域ふれあい講習会」)
 (金山町社会福祉協議会創立30周年記念)
 「笑いでこころもからだもリフレッシュ『笑いヨガ』」
 9月18日 48名参加

5. 広報活動の充実

社協だより第54、55号・こねっと、各種チラシの発行

6. 福祉教育の推進

福祉協力校の指定 町内4校町社協指定
 学校教育関係者との懇談会

7. 拠点づくり・ネットワークづくり

小地域生活支援ネットワーク形成事業
 山入地区、大志地区、八町地区、大塩地区、
 上横田地区、川口地区、田沢地区、滝沢地区
 下大牧地区、橋立地区、越川地区、高倉地区
 ※会員会費還元金 100,000円(20%)+1地区20,000円
 モデル地区情報交換会 令和元年12月11日

ボランティア

地域ボランティア	1グループ	3名
目的ボランティア	5グループ	106名

ゆうゆう人材センター

会員数	159名
受注件数	1,912件
総売上	5,882,522円
会員配当金	5,535,411円
事務費	347,111円

老人福祉センター指定管理事業

利用件数	335件
利用者数	9,093名
内温泉利用者数	4,386名

※貸切風呂を始めました。

※中川地区老人クラブのご協力をいただきながら
 年4回薬湯を実施しています。

8. 地域福祉活動の推進

生活支援体制整備事業【町受託事業】

地域訪問での情報収集、集まりの場への顔出し
 かねやま広報『かねやまの支え愛』地域のお宝掲載
 モデル地区情報交換会(第2層協議体)
 介護保険計画策定委員会(第1層協議体)において
 生活支援コーディネーターの活動報告

ゆうゆうの会	26回	延べ221名参加
一人暮らし親睦旅行	6月6日～7日	11名参加
一人暮らしのつどい	11月7日・8日	62名参加

高齢者及び母子世帯等除雪対策事業

2件	社協負担額	4,320円
----	-------	--------

雪不足のための事業所補償額	5件	615,600円
---------------	----	----------

防火対策事業 (利用なし)

地域ふれあい事業	13件	助成金700,000円
----------	-----	-------------

福祉バス管理運行	97件	延べ1,600名利用
----------	-----	------------

生活用具貸付事業	ギャジベッド	2件
----------	--------	----

	車椅子	6件
--	-----	----

愛の金庫	3件	170,000円
------	----	----------

生活福祉資金貸付事業		1件
------------	--	----

日常生活自立支援事業		(利用なし)
------------	--	--------

苦情解決処理状況		0件
----------	--	----

保健・福祉サービスの充実

介護保険事業所(訪問介護・訪問入浴介護)の経営

訪問介護	1,317回	延べ133名利用
------	--------	----------

訪問入浴介護	82回	延べ19名利用
--------	-----	---------

総合事業訪問型	539回	延べ107名利用
---------	------	----------

9. 障害福祉サービス事業所(居宅介護)の経営

	110回	延べ16名利用
--	------	---------

いきいき生活倶楽部	220回	延べ1,504名利用
-----------	------	------------

お弁当いかがですか	1,729食	31名利用
-----------	--------	-------

弁当	449食
----	------

おかず	1,280食
-----	--------

外出支援サービス事業	47件	15名利用
------------	-----	-------

10. その他

町内中学生・高校生のボランティア、研修等受入

災害見舞金募金	1件	497,100円
---------	----	----------

(令和元年10月台風19号災害義援金)

令和元年度 決算報告

【財産目録】

令和2年3月31日現在

単位：円

Table with 2 columns: 科目 (Category) and 金額 (Amount). Rows include 資産の部 (Assets) and 負債の部 (Liabilities).

【貸借対照表】

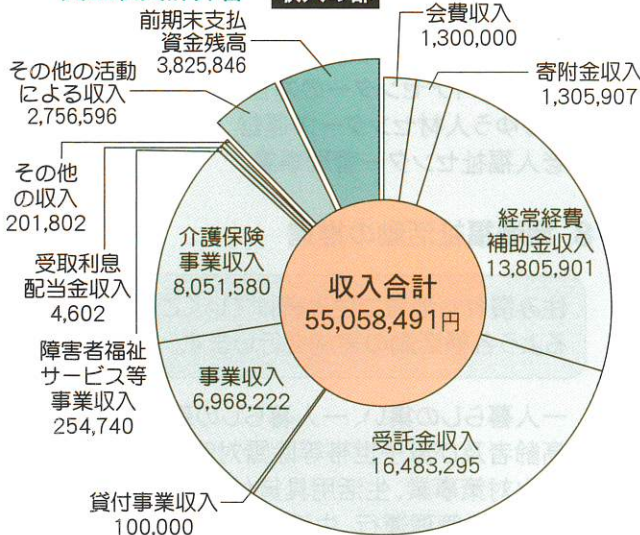
令和2年3月31日現在

単位：円

Table with 4 columns: 資産の部 (借方) (Assets (Debit)), 金額 (Amount), 負債・純資産の部 (貸方) (Liabilities (Credit)), 金額 (Amount). Rows include 流動資産 (Current Assets), 固定資産 (Fixed Assets), 流動負債 (Current Liabilities), and 固定負債 (Fixed Liabilities).

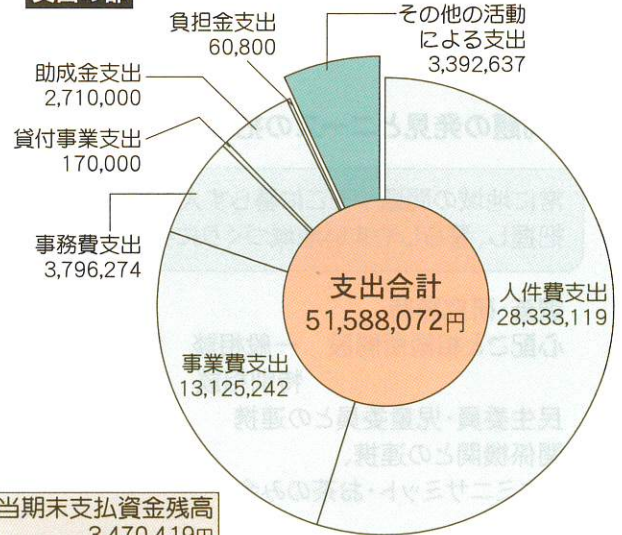
資金収支計算書

収入の部



支出の部

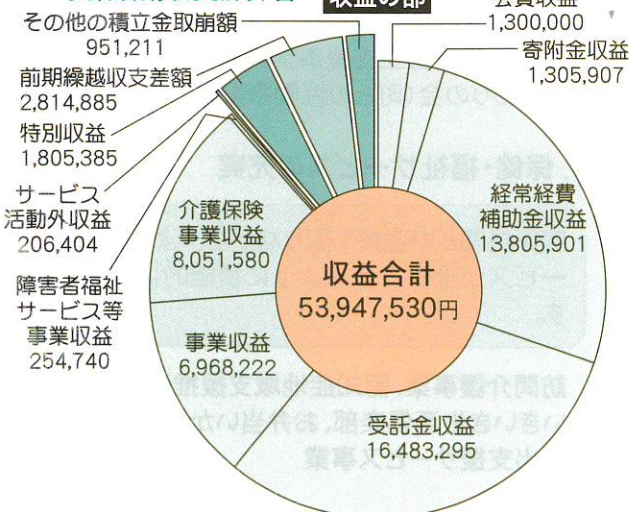
(単位：円)



当期末支払資金残高 3,470,419円

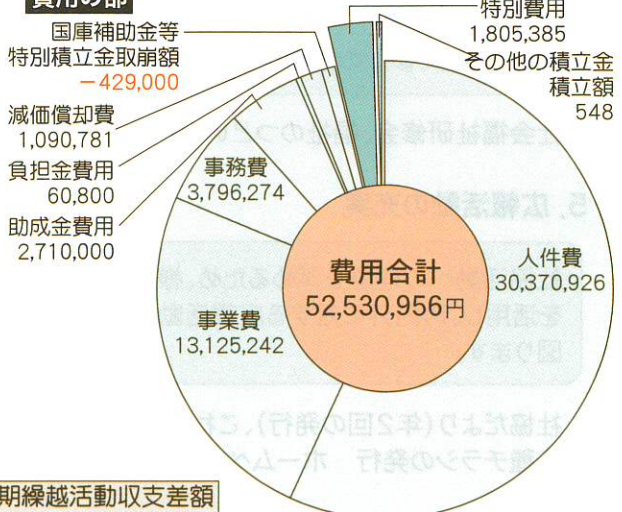
事業活動収支計算書

収益の部



費用の部

(単位：円)



次期繰越活動収支差額 1,416,574円

財産目録とは、会計年度末におけるすべての資産及び負債について、詳細に記録するためのものです。貸借対照表とは、法人の会計年度末における財産状態を明らかにするための表です。資金収支計算書とは、支払基金の収入、支出の内容を明らかにするための計算書です。事業活動収支計算書とは、法人事業活動の成果を把握するための計算書です。

令和2年度 事業計画

1. 社会福祉協議会の充実

事業運営及び経営、社協活動が円滑に行われるよう役員・事務局体制の整備・強化を進めます。

理事会の開催 4回 評議員会の開催 3回
監査の実施及び役員研修会
職員研修会、人材育成事業、
町内外関係者との連携、福祉団体育成・指導

2. 財源の確保

より良い事業を展開するために、自主財源の確保に努めます。

一般会費、特別会費、賛助会費(7月)
基本財産積立金、シルバーユートピア基金
財政調整基金

3. 問題の発見とニーズの把握

常に地域の問題やそこに暮らす人のニーズを把握し、暮らしやすい地域づくりに努めます。

調査・研究随時
心配ごと相談所開設 一般相談 常時開設
特別相談 弁護士2回
民生委員・児童委員との連携
関係機関との連携、
ミニミニサミット・お茶のみ会

4. 学習研修の充実

住民の知識の向上や関心を高められるよう学習や研修、参加の機会を提供します。

社会福祉研修会、福祉のつどい(9月)

5. 広報活動の充実

社協活動への理解を深めるため、様々な手段を活用し、町内外に対する広報活動の充実を図ります。

社協だより(年2回の発行)、こねっと、
各種チラシの発行 ホームページの活用

6. 福祉教育の推進

町内全校を福祉協力校に指定しながら、「ふくしの心」が育まれるよう小学校から高校までの継続性、関連性を持たせながら活動できるよう進めます。

福祉協力校の指定 町内4校町社協指定
学校教育関係者との懇談会

7. 拠点づくり・ネットワークづくり

地域特性を生かしながら「地域のことは地域で」を基本に活動を進めるため、地域のネットワークづくりを進めます。また、ゆうゆう館が住民にとって身近なものになるよう活動を進めます。

小地域生活支援ネットワーク形成事業
ボランティアセンターの運営
ゆうゆう人材センターの運営
老人福祉センター管理事業

8. 地域福祉活動の推進

住み慣れた地域で住み続けていくことができるよう各種活動の実施を行います。

一人暮らしの集い、一人暮らしの親睦旅行
高齢者及び母子世帯等除雪対策事業
防火対策事業、生活用具貸付事業
福祉バス管理運行、生活支援体制整備事業
ゆうゆうの会、サロン事業の推進
地域ふれあい事業、資金貸付事業
日常生活自立支援事業(あんしんサポート事業)
生活困窮者自立支援事業の連携
ひまわりの会(町との協働事業)

9. 保健・福祉サービスの充実

関係機関との連携を図りながら、より良いサービスが提供できるように積極的に進めます。

訪問介護事業、認知症地域支援推進員事業
いきいき生活倶楽部、お弁当いかがですか
外出支援サービス事業

【令和2年度 重点事業】

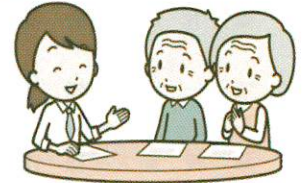
1.小地域生活支援ネットワーク形成事業

住み慣れた地域に住み続けるために、地域の特性を生かした生活支援ネットワークづくりの拡充



2.生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターによる、地域づくりを行ううえでの生活課題の把握や支え合い活動の発掘



地域福祉活動の推進

4.ゆうゆうの会事業

健康維持や仲間づくりなど交流の場の充実

3.いきいき生活倶楽部事業

予防に重点をおいた健康づくり体操を継続して実施、参加者の拡充

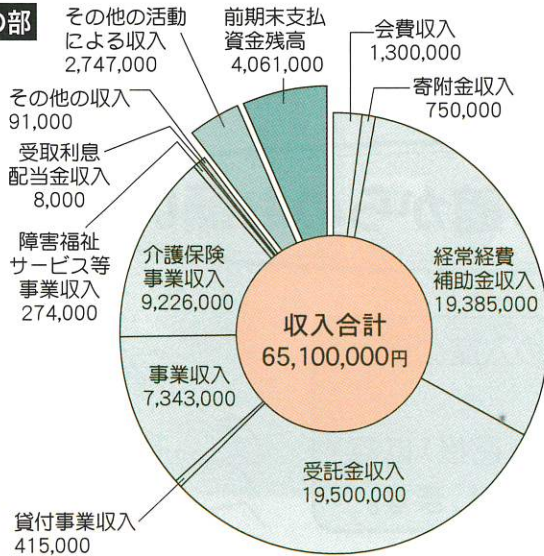
5.事業所経営の継続

事業所経営は年々厳しく、まずは職員体制を整え、サービスを提供する側が安心・安全な状態を確保し利用者へのより良いサービスが提供できるよう努める。また、新事業の取り組みなども模索する

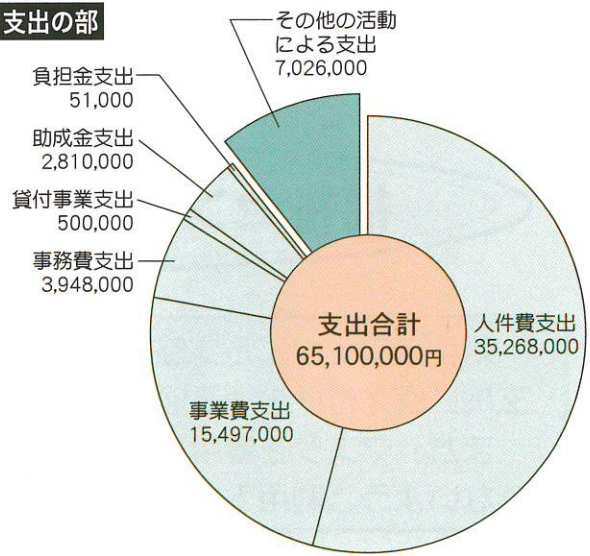
令和元年度の重点事業を継続して進めていきます。さらにそれぞれの事業の拡充を図っていきます。役場出向職員の配置による効果をさらに発揮しながら町行政と共によりよい地域のまちづくりを進めていきます。また、地域包括支援センターなど関係機関と連携を深め、役職員一丸となって取り組んでまいります。

【令和2年度 予算】

収入の部



支出の部



○事業ごとの支出の内訳

拠点区分・サービス区分	予算額
地域福祉活動推進事業	38,008,000
法人運営事業	9,876,000
地域福祉活動推進事業	4,990,000
福祉バス運行事業	1,496,000
ゆうゆう人材センター事業	6,418,000
共同募金配分事業	1,465,000
心配ごと相談事業	129,000
生活支援体制整備事業	6,579,000
いきいき生活倶楽部事業	4,187,000
配食サービス事業	2,108,000
外出支援サービス事業	760,000

拠点区分・サービス区分	予算額
資金貸付事業	4,279,000
ホームヘルプサービス事業	15,324,000
訪問介護事業	13,031,000
訪問入浴介護事業	2,019,000
居宅介護事業	274,000
公益事業	7,489,000
老人福祉センター管理事業	5,289,000
介護予防・生活支援サービス事業	2,200,000
支出合計	65,100,000

温かい善意ありがとうございます

令和2年1月~令和2年7月

菅 家 千 秋様	川崎市	追善供養	20,000円	目 黒 賢 治様	川 口	追善供養	30,000円
雪 下 昭 明様	本 名	追善供養	20,000円	渡 部 信 洋様	本 名	追善供養	10,000円
森 幸 子様	千葉市	追善供養	30,000円	栗 田 梅 男様	小栗山	追善供養	20,000円
栗 城 新太郎様	川 口	追善供養	30,000円	渡 部 秀 一様	横 田	追善供養	100,000円
目 黒 豊 光様	会津若松市	追善供養	20,000円	若 林 秀 喜様	沼 沢	追善供養	20,000円
中 丸 耕 司様	大 志	追善供養	30,000円	五ノ井 智 徳様	水 沼	追善供養	20,000円
長谷川 勝 義様	西 谷	追善供養	10,000円	大和建設工業(株)様	西 谷	ご寄附	100,000円
長谷川 勝 様	中 川	追善供養	20,000円	小 沼 康 弘様	大 塩	追善供養	30,000円
須 佐 盛 一様	山 入	追善供養	30,000円	五ノ井 傳 助様	水 沼	追善供養	30,000円
				匿名希望のみなさま	3 件	126,000円	

地域福祉活動に活用させていただきます。

福祉センターゆうゆう館からのお願い

新型コロナウイルス感染予防対策のため入館の際、
玄関に備え付けの消毒液をお使い下さい。

また、マスクを着用し3密（密閉・密集・密接）にならないようご利用下さいますようお願いいたします。



職員のつぶやき...

新型コロナウイルスが世界中で今だに猛威をふるっています。

今年もまた、九州地方の豪雨など異常気象による、災害が全国各地で多発しています。

金山町も平成二十三年には、水害に見舞われました。

残りの一年が穏やかな年になりますようにぜひに願うばかりです。

菅家

